

調達管理番号・案件名	
25a00103_北米・中南米地域(広域)生物多様性保全に資する経済的インセンティブに係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))	

質問と回答は以下のとおりです。

2025年4月25日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	1	(1)業務名称 北米・中南米地域(広域)生物多様性保全に資する経済的インセンティブに係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))	業務名称には北米と南米が入っているが、調査対象は、中米のみである。案件名に北米と南米が入っている背景などをご教示いただきたい。	地域のカテゴリーとして「北米・中南米地域(広域)」となっておりますが、本案件の対象は中米のみとなります。
2	10	第3条 調査の範囲	調査対象国はコスタリカ、パナマ、ドミニカ共和国の3か国、渡航国も同3か国との理解です。SICA本部のあるエルサルバドルなど3か国以外に渡航が必要な国があればご教示のほどお願いいたします。	ご認識の通り、調査対象地はコスタリカ、パナマ、ドミニカ共和国の3か国のみとなります。
3	12	第4条 調査実施方向性と留意事項 「案件形成は、基本パターンとして ①2国間協力(バイ案件)及び、②SICA-CCADとの連携による2か国以上を対象とする多 国間協力(地域案件)の2通りがあり、様々な選択肢と可能性を検討することとする。」	②2か国以上を対象とする場合、本調査対象3か国(またはうち2か国)のみの想定か、もしくは、調査対象3か国以外のCCADメンバー国も含めた地域案件を検討するか、いずれになりますでしょうか。	調査対象3か国の可能性、CCADメンバー国の可能性、いずれもごさいます。
4	14	第2章 特記仕様書 第6条 調査の内容 (1)基礎情報の収集・分析 2. 遺伝資源の利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分(ABS) ・バイオプロスペクティングに必要な伝統的知識データベース:FPIC& MATを含む住民参加型の試料収集方法(マテリアル)とデータベース ・バイオプロスペクティング実施の現状:分析施設(ラボ環境)、分析機器、分析ガイドライン、分析対象、商品開発など (2)今後の協力の可能性検討に向けての情報整理・提案 2. 遺伝資源の利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分(ABS) ・バイオプロスペクティングに必要なデータベースに係る課題とニーズ ・バイオプロスペクティングの技術面に関する課題とニーズ	通常、バイオプロスペクティングには、遺伝資源となる生物種の探索から有用成分の抽出や特定などいくつかの段階があります。遺伝資源の管理や生物種の探索の段階ではDNA分析を活用しますが、商品開発に向けた有用成分の抽出や特定では化学分析が必要となり、両者は全く異なる科学分野となります。分析施設や分析機器の評価が項目として挙げられておりますが、本調査ではどの段階を想定されているのでしょうか。	ABSにとっては、DNA によって生成される化学物質が必要であるため、化学分析を可能とする施設(機材含む)は重要と考えます。ただし今回は調査ですので、化学物質に特化した調査ではなく、DNA解析を含む「総合的」な調査を期待しております。
5	17	(3)業務従事予定者の経験、能力	2)語学能力:英語またはスペイン語 英語のみスペイン語のみの資格や業務経験がある場合よりも両、言語資格や業務経験がある場合により高い評価点が見込めるということでしょうか。	英語及びスペイン語の評価点を比較し、高い方の配点を語学点といたします。
6	20	(3)定額計上について	「本案件は定額計上はありません。」とのことですが、調査対象国のほぼスペイン語圏となり、収集資料もスペイン語になります。入手する資料のボリュームも現時点では想定できないため翻訳費の定額計上を検討いただけないでしょうか。	本案件では資料翻訳費の計上は想定しておりません。翻訳の必要が生じた場合も翻訳ソフト等で対応いただける程度を想定しています。

以上